

宇部港湾・空港整備事務所からのお知らせです

- 山口県周南市に水素ステーションがオープンしました
- FMきらら「ようこそBOUSAIカフェ」に出演しました

山口県周南市に水素ステーションがオープン

周南コンビナートは電解コンビナートとして東アジアでトップクラスの規模を誇ります。周南市では、副生される水素を活用した水素社会の実現へ向け先進的に取り組んでおり、8月20日には、中四国発となる水素ステーション「イワタニ水素ステーション 山口周南」がオープンしました。



[見学会の様子]

燃料電池自動車や
フォークリフトに
充填します

トヨタ自動車の
燃料電池自動車
MIRAI(ミライ)の
試乗も ⇒



背後企業と山口県、周南市、下関市が共同実施者となり、「地域連携・低炭素水素技術実証事業」として環境省の委託事業も実施中。「水素先進県」、「水素先進都市」として第一歩を踏み出しました。

「ようこそBOUSAIカフェ」に出演 (9月12日、10月3日)

「ようこそBOUSAIカフェ」は、山口県宇部市を中心とするコミュニティFMの「FMきらら」で毎週土曜日午後1時から放送。市民の防災意識を高めるために、防災に関する情報をわかりやすく伝える番組で、当事務所の所長がコメンテーターとして出演しました。

宇部港は石炭の供給拠点で、西日本地域へ広く石炭を二次輸送しています
被災したときの影響は大きく、宇部の防災をしっかりと考えるのは特に重要なんです



災害時に各地への石炭供給をとめないようにすることが大事なんです

今後も地域のマスメディアとの連携を強化し、社会インフラの必要性をPRしてまいります。